

新興再興感染症患者搬送対応訓練

日時：XXXX年X月X日（X） 14:00～16:00（目安）

想定

38.5℃の発熱及び咳を伴う急性呼吸器症状を呈した患者が救急外来を受診。

画像初見で肺炎も認められた。

問診により、ドバイ帰り（2日前）で、滞在中ヒトコブラクダと濃厚接触していた事が

判明。行政と連絡を取った結果、MERS 疑似症例として扱う事になり感染症隔離病棟(病室)へ入院となった。

目的

- 救急外来から感染症隔離病棟(病室)への搬送手順確認
- コミュニケーション方法の確認
- 初期対応の確認
- 外回りは病室のリクエストにスムーズに対応できる
- レントゲン、検査の手順の確認
- 搬送時のPPE 確認

プログラム

14:00～14:15 訓練の説明、MERS についてミニレクチャー

14:15～14:30 アクションカード配布、開棟準備、シナリオ確認、配置、防護着用

14:30～15:30 訓練

15:30～16:00 ふりかえり、片づけ

<配役>

- 総指揮者
- 看護師リーダー
- 外回り看護師、その他必要時リーダーが指名する。
- 車いす搬送・病室担当医師
- 病室担当看護師
- 患者役
- 検査科
- レントゲン

<アクションカード配置>

- 総務：
- 先導役： →病室へ入る
- 人払い1.2：
- 人払い3.4：
- 人払い5.6：
- 人払い7.8：
- 人払い9：
- 人払い10：

<大まかな流れ>

患者搬送 → 病室初期対応（バイタルサイン・全身状態確認）
→ オプションあり → 採血して検査 → レントゲン → スタッフ退室で終了

実習評価シート

実習プログラムを改善するために用います。気づいた点をお書きください。

1. PPE の着脱

2. 搬送・人払い

3. 病室対応

4. レントゲン撮影、血液検査

5. ステーション対応（指揮者・外回りなど）

その他